



薬学部 教授

丸岡 博

分野 化学・薬品

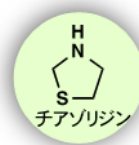
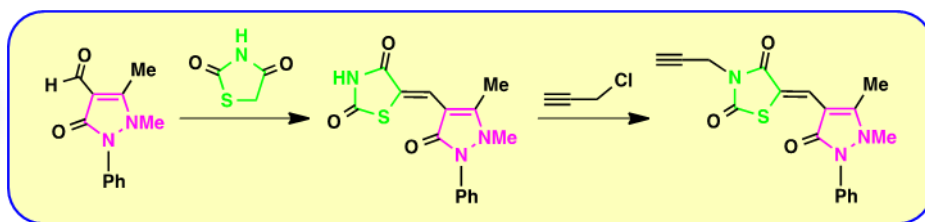
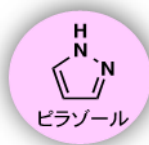
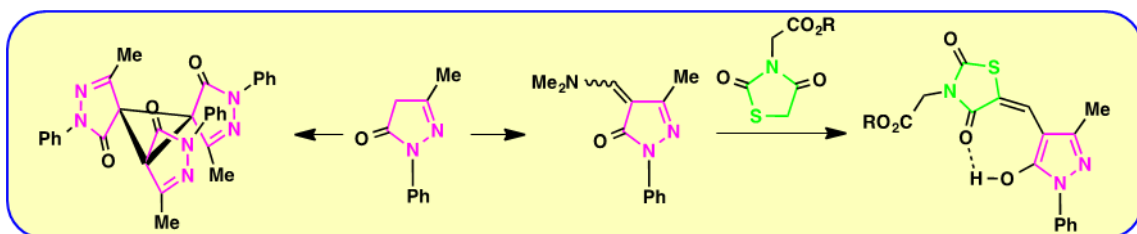
キーワード 生活習慣病、ヘテロ環化合物、分子設計、医薬品

概要

生活習慣病の中でも特に悪性腫瘍および糖尿病に対する新規治療薬の開発を目指し、ピラゾールやチアゾリジンなどのヘテロ5員環骨格が組み込まれた新たなヘテロ環化合物およびその金属錯体を合成する技術。

新規ヘテロ環化合物の開発技術

～ピラゾール誘導体、ピラゾール金属錯体、ピラゾール-チアゾリジン誘導体～



特徴、効果、独創的な点

- 様々な分子設計が可能
- 様々な生物活性を秘めている
- 簡便な合成法

適用分野、用途

- 医薬品合成の中間体として利用可能
- 金属錯体合成における基質として利用可能

論文、知的財産情報等

- 関連論文等：12編